

手作り蓄音機でSPレコードを聴く

2023年5月14日

担当 小笠原富雄

解説 塚田 繁

第一部 邦楽

小唄勝太郎 (1904—1974)

本名 真野かつ。新潟市生まれ。大正末期清元の師匠となるべく上京、人形町に頃籍を置き勝太郎と名乗る。レコード産業の黎明期と重なり、愛くるしい笑顔と美声で評判となった。昭和46年紫綬褒章、昭和49年勲四等宝冠章受章。

① 端唄「からかさの」

② 〃 「木曾節」

1935年頃 日 TELEFUNKEN C-3168

第二部 声楽曲

ベニヤミーノ・ジーリ (1890—1957)

イタリアのテノール歌手。20世紀前半の最も偉大なオペラ歌手の一人である。

③ プッチーニ「トスカ」より「星は光りぬ」

1920年頃 米 Victrola 942

カサリーン・フェリア (1912—1953)

英国が生んだ名アルト歌手、落ち着いた美声で特に宗教曲を得意としたが、がんのため41歳で惜しまれて亡くなった。こうした民謡もまた素晴らしい。

④ イギリス民謡「南の風」

1949年 英 DECCA F9300

藤原義江 (1898—1976)

太平洋戦争の戦前から戦後にかけて活躍した世界的オペラ歌手。藤原歌劇団を創設した。父はスコットランド人、母は日本人。愛称は我等（われら）のテナー。

⑤ 瀧廉太郎「荒城の月」

⑥ 古関裕而「沖のかもめ」

1928年 日 VICTOR 1175A

イルムガルト・ゼーフリート (1919—1988)

著名なドイツのソプラノ歌手。ウィーンで活躍し、オペラ、リートを歌った。

⑦ モーツァルト「子守歌」

⑧ ブラームス「子守歌」

1947年 蘭 Columbia LB69

マルコム・マッキカーン (1882-1945)

オーストリア生まれのバス歌手。英米系では最高のバス歌手として認められた。

⑨ シューマン「楽しき農夫」

⑩ ヘンデル「調子のよい鍛冶屋」

1933年 英 Columbia 1059

第三部 器楽曲

ルッジェーロ・リッチ (1918-2012)

米国サンフランシスコ生まれ。天才少年としてデビューし、永いキャリアを誇った。

美音と華麗な技巧、独特な楽器の歌わせ方が特徴的である。パガニーニやサラサーテを得意とする。

⑪ パガニーニ「魔女たちの踊り」

1954年 仏 Polydor 566307

エフレム・ジンバリスト (1889-1985)

ロシアのヴァイオリニスト。ペテルブルク音楽院で学び、1907年ロンドンで、1911年ボストンでデビューし、その後はアメリカに定住した。

⑫ ビゼー曲・サラサーテ編「カルメン幻想曲」

1932年 日 Columbia J8395

第四部 シャンソン

ダミア (1889-1978)

十代頃には放浪癖があり、15歳のとき家でし、放浪と激動に溢れた生活を送る。当時の過酷な体験は彼女の歌にも影響を及ぼした。

⑬ 人の気も知らないで

日 Columbia J2481